

決算等審査特別委員会

平成十三年度一般会計・特別会計・企業会計決算 渡辺 公一 委員長 大槻 正俊 副委員長

本委員会は、議会議長の監査委員を除き、全議員六十一名で構成され、委員は所属委員の議員数に比例した持ち時間内で、各会計・款ごとに一問一答形式の質疑を行います。

みらい仙台

田中 芳久 委員 広報によって施策は市民に伝わっているか？
市民の声を聞き取る 手法を用いているか？
農業振興が必要か？ 農業者が農業に必要か？
魅力ある街づくり推進 事業を予算も参加住民数も、積極的に拡大させるべきでは？
飛躍的に拡大させるべきでは？ 魅力ある街づくり推進事業を予算も参加住民数も、積極的に拡大させるべきでは？
飛躍的に拡大させるべきでは？ 魅力ある街づくり推進事業を予算も参加住民数も、積極的に拡大させるべきでは？

公明党

会計・款別主な質疑項目
公営企業会計
バス事業の決算及び乗客の減少状況、一般会計からの補助金、規制緩和の実態を考慮した経営形態のあり方
南浦浄化センターの地震対策
下水道事業における雨水対策として「雨水対策室」を設置し、原因の究明と年次計画の策定を行うべき
総務費
国際姉妹都市交流の行政目的の明確化と情報交換及び記念館の設置の促進
市民費
問 茂庭荘のトイレのない客室の改築と、築十二年で老朽化している本館の改築に取り組むべき。
答 遠からぬ将来に全面的な改築ができるよう努力する。健康福祉費
問 「せんだい保育室B型」への希望がある家庭保育室について現行の運営補助を実施にあわせて引き上げるべき。
答 今後の運営実態を見極めながら検討を深めたい。
問 介護保険制度の抜本的な見直しを国に要請し、お年寄りの側に立つた改革をせんだい保育室の認定基準の緩和及び補助のあり方「妊婦パジャ」について精神科救急システムを充実すべき。特に二十四時間の電話相談体制の構築を。経済費
秋保地区の観光振興の更なる取組
・霧ヶ峡の駐車場整備
・工芸の里十五周年の整備
・大滝のトイレ改修について地域官民推進指導について
・自給自足の重要性について



仙台国際センター

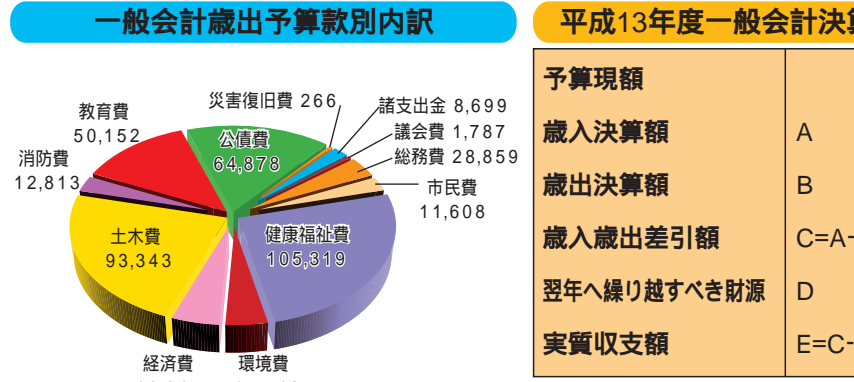
日本共産党

山脇 武治 委員 東北電力女川原発でひび割れの兆候等が確認されていたのに報告していなかった問題で、東北電力が適切な対応をとるよう株主として言うべきことは言うべき。
答 市民生活の安全に責任を持つ市長として、厳正に見すべく、適切に毅然たる対応をしてまいりたい。
正木 満之 委員 乳幼児医療費助成を利用しやすい制度にするため、現物給付(窓口無料化)を検討するとして四月実施の千葉市に遅れないようにすべき。
答 県下一斉の導入が望ましいと見え、県に働きかけて



建設中の仮称松森工場

民主フォーラム 村上 一彦 委員
レジオネラ菌が水質基準と著しく乖離した施設があるが、市民の安全を考慮すれば公表するのが当然では？
答 そのような場合や改善努力のないなど特異なケースについては公表を考へていく。全面広告バスは環境化により、シールドでなく環境により材質を使用すべきである。抄状について
中小企業融資制度への期待
問 市民の求める食の安全について、市民の求むる食の安全に近い立場から、市の実効性のある対策を求め。
答 仙台市食品安全対策連絡会で対策を早急に検討する。自立できる農業経営対策を、地産地消推進に向けた取組
食品衛生・偽装表示問題
新鮮で安心な農産物の確保
西澤 啓文 委員 現在、市内に国際大会等に対応する50mの公認プールがない。百万都市のステータスとして、公認プールを備えた屋内総合プールの整備をすべきと思うがいかがか。
答 財政的には厳しいが、屋内総合プールの整備の必要性は感じており、関係部局とも調整しながら検討したい。
赤間 次彦 委員 通学路の指定や整備に関する市教委の関わりは？
答 学校・地域とも連携を密にし、道路管理者・関係機関に説明し安全確保に努める。不登校と学級担任の配置の関係について
不登校児童生徒解消のための十三年度の取組について
通学路の安全確保について



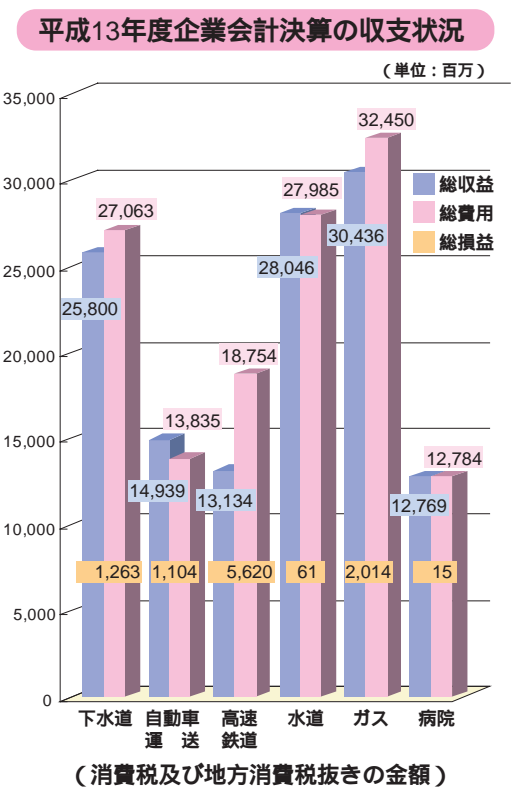
平成13年度一般会計決算収支の状況

自由民主党・市民会議 金森 從之 委員
七北田ダムの取水について
問 現在の取水を行っている個所の上流には数百戸の農家があり、そこで使用された農薬の成分が、浄水場に流れこんでいる。市民の安全から取水方式を見直してはどうか。
答 ダム直下では日量一万吨、現在の取水場であれば約五万五千トン確保できる状況であり、取水場の移動は困難である。しかし、水源の水質管理には責任をもつて対応し、万全を期したい。
小池 純夫 委員 市立病院の待ち時間対策
問 市立病院では、予約をして行っても、診察から薬をもらうまで時間がかかりすぎる。待ち時間まで知らせられないか。
答 現在の待ち時間については、自分は何番目かにかかわらずの対応はできないから、予約の対策はできないから、病院内でも大変な事であると認識している。記録に挑戦するといふ意欲を持って参加してもらうため、通常者と同様に全コースを走るとはできないか。
答 全コースを走った方が、交通問題など解決すべき問題もあるため、現在、八・一キロをもう少し延長できないか検討している。

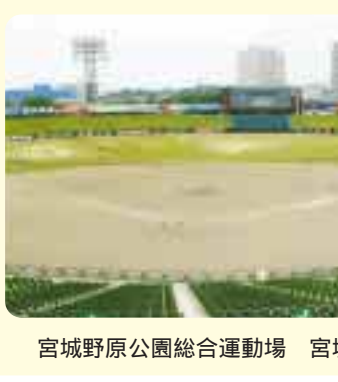
社民党市議団 保育所の待機児童ゼロ対策の強化を行い、早急な実現を図るべき。
答 様々な状況により、保育所の整備が状況に即して、保育のニーズが予想されるが、最終的な目標である待機児童ゼロに向けて取り組む。消防団の機械器具置場と詰所になるコミュニティ消防センターの整備促進を。
答 経費面から市所有地の活用による整備を優先していくが、適地が見つからない地域は、今後は用地を買収しての整備も視野に入れていく。
問 消防団の小型消防ポンプの更新時期を早めるべき。
答 更新時期に合わせて計

グローバルネット仙台

岡部 恒司 委員 十二軒丁(八幡町)を始めとする、歴史的町名活用推進事業に選定されなかった地域への今後の対応について
答 エイズとSTD(性行為感染症)の対策強化について小規模雑居ビルの防火対策の強化について
津波対策について
消防団の震災対応訓練のあり方について
加藤 栄一 委員 陸前落合駅の自由通路と橋上駅舎の整備について
問 JRとの協議の進捗状況を伺う。
答 本年九月に建設の合意を基本設計をJRに委託する準備をしている。
食生活に関してライフスタイルに対応した各保健福祉



平成13年度企業会計決算の収支状況



宮城野原公園総合運動場

会計名	歳入	歳出	差引額
都市計画道路の整備状況	20,025,621	18,557,070	1,468,551
河川敷等に野球場を整備し少年野球の環境整備を	55,934,811	55,873,251	61,560
宮城球場が県から移管された場合は、全面改築する等再整備し、「仙台入魂球場」と名づける等市民に愛される球場づくりをすべき	4,683,190	4,682,129	1,061
老朽化した南光台消防出張所は付近の小中学校への安全も考慮し別の場所に建替を南光川周辺の溢水対策を	7,260,869	7,259,502	1,367
	605,394	605,394	0
	64,574,210	64,565,445	8,765
	980,938	927,453	53,485
	81,803,838	81,803,838	0
	182,889	116,475	66,414
	790,507	769,782	20,725
	26,421,159	26,383,936	37,223
特別会計合計	263,263,426	261,544,275	1,719,151

市民フォーラム 村上 一彦 委員
画的に機能の高いポンプに切り換えてきた。残りの古いポンプも優先順位を定めて切り換えていきたい。
問 化学物質過敏症の児童が増えている。学校における対策を強化すべき。
答 校舎を新築する際に業者から化学物質が極力少ないものを使用するよう指導し、完成後も配慮していききたい。
その他の質疑項目
住基ネットに関して、セキユリティ対策と個人情報保護のあり方について
市民センターの利用申込方法の変更について
業務委託に係る低価格入札の現状について
適正な入札・契約の執行について
社会福祉法人の選定及び認定については、厳格・的確に行うこと。
障害者の就業支援について
違反広告物対策について
学区制の維持と弾力的運用について
仙台東部地区(六郷・七郷)の溢水対策について
自主財源に重点を置いた財政を確立し収入未済額減少に向けた取組の強化を



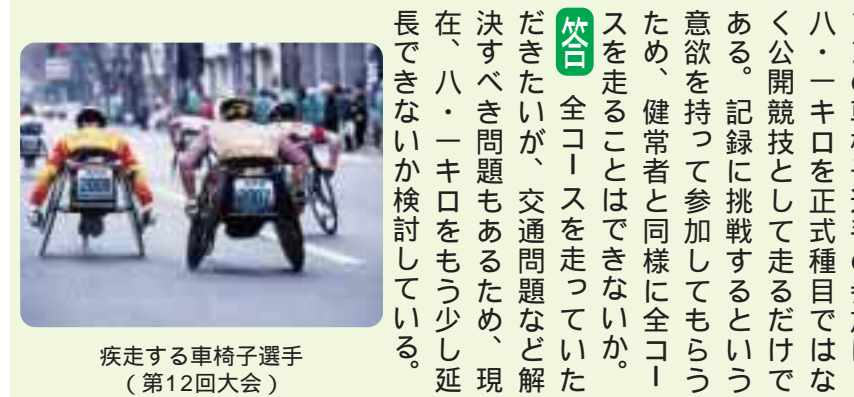
平成13年度特別会計歳出決算

市民フォーラム 村上 一彦 委員
画は実現可能なもの。将来におけるバス事業の経営形態の検討を
仙台城跡の復元は実現可能なものから着手を
岡本 音子 委員 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。
問 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。
答 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。
問 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。
答 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。
問 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。
答 雇用の確保・拡大を目指す。雇用の確保・拡大を目指す。



みちのくYOSAKOIまつり

自由民主党・市民会議 金森 從之 委員
七北田ダムの取水について
問 現在の取水を行っている個所の上流には数百戸の農家があり、そこで使用された農薬の成分が、浄水場に流れこんでいる。市民の安全から取水方式を見直してはどうか。
答 ダム直下では日量一万吨、現在の取水場であれば約五万五千トン確保できる状況であり、取水場の移動は困難である。しかし、水源の水質管理には責任をもつて対応し、万全を期したい。
小池 純夫 委員 市立病院の待ち時間対策
問 市立病院では、予約をして行っても、診察から薬をもらうまで時間がかかりすぎる。待ち時間まで知らせられないか。
答 現在の待ち時間については、自分は何番目かにかかわらずの対応はできないから、予約の対策はできないから、病院内でも大変な事であると認識している。記録に挑戦するといふ意欲を持って参加してもらうため、通常者と同様に全コースを走るとはできないか。
答 全コースを走った方が、交通問題など解決すべき問題もあるため、現在、八・一キロをもう少し延長できないか検討している。



疾走する車椅子選手(第12回大会)